

司会	①土屋光兄	②野口兄	③土屋英兄
奏楽			
祈禱	①丸藤兄	②高木師	
賛美	聖歌476番「やすけさは川のごとく」 (It is well with my soul) (感謝します！主よ)		
使徒信条			
聖書	① 申命記34章1～7節 ②③ イザヤ書52章11～12節		
音楽	① ストリーム ②③ 西田美栄子姉		
証詞	① 二見俊夫兄	② 田中佑典兄	③ 日野健兄
メッセージ	① 「御霊で仕上げる一年」	森屋幹伝道師	
	②③ 「前を行き、しんがりとなる神」	倉知契副牧師	
賛美	聖歌292番 (今日まで守られ・献金) (ああ感謝せん)作曲バッハ		
頌栄	聖歌700番(ヨハネ3の16) アーメン		
祝禱			

(詩篇百三の二・新改訳)

「わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くてくださったことを何一つ忘れるな。」

【大和ニュース】

- ・ クリスマス礼拝のすべての奉仕者に心から感謝します。栄光は主に！
- ・ 年末年始、バッチリ聖書を読み、祈る時間を持ちましょう。
- \* 今年も一年守られたことを感謝し、恒例の「年末感謝献金」を捧げましょう。
- ・ 本日、礼拝後は J.plus (青年会・学生会・ヤンチャ) \*夜は7時からビデオ礼拝
- \* 「初詣礼拝」は、元旦①9時 ②11時 説教は大川牧師・佐佐木師・奥野姉
- \* 「新年聖会」は、2日朝10時半。説教は松矢先生(希望ヶ丘長老教会牧師)
- ・ 「賛美と祈り会」は、2日昼1時半～2時半。(3日の早天も祈禱会も休み)
- ・ 初週準備祈禱会は、金曜夜7時半～9時。説教は坪井永城副牧師。
- \* 「新年礼拝」(6日)では、大川牧師から本年の基調メッセージをお聴きします。
- \* 「按手祈禱」は、新年を迎え3回中1回のみお受け下さい。2日・13日・25日。
- \* 1月6日(日)礼拝後、旧・新全執事会の方は記念写真を撮ります。講壇前にて。

石の枕

職人としてひと筋の道を歩いてきた人の言葉には含蓄がある。(幸田文対話)  
「切るってどういうことですか？」という幸田さんの問いに、西岡常一さんは答えている。「いい面を二つ取ることです」。きれいに平らに切れれば、切り取られた側も、残った側も、自然といい面になる。「切る」とは、美しい命を二つ作ることだ。さすが天下の宮大工の棟梁だ。

「終活」とは、去っていく自分と、残る家族と、きれいな面を二つ作るための準備であろう。逝く側にも、残る側にも、平らできれいな心の面が作られたらいい。そんなこと神様にしかできないまさに「神業」であろう。

もう今年も終わりに近づいた。今年と新年との切り面はどうでしょう。知って犯した罪も、知らずに犯した罪も、心低く、へりくだって神のみ前に悔い改めて新年を迎える。勿論、生かされていることを、心から感謝し、やさしい主のみ手の中にすべてをお委ねする。東の博士たちが「ひれ伏して礼拝」したように、King of Kings, Lord of Lords なるお方の前に、すき間なきほど伏して、献身を誓い、両手をひろげて主を賛美したい。

この一年守られて心から感謝します。愛する神様に、愛する皆様に、お祈りくださり、お支えくださり、「ありがとうございました。よいお年をお迎えますように、主の祝福をお祈りいたします」。

先週の X マスイブ礼拝には、922人(シャローム館の子ども集会は65人)当日礼拝には231人の方々が集われた。特に「未来信じなされる者」が多く来られたことはハレルヤ！でした。賛美も、聖歌隊、アンサンブル、サインダンスも最高でした。サインダンスには鴨居のグループも加わり、カルバリーチャペルとして、仲良し小好し、でランランラ！でした。町田も合流。全国の支教会も、ネットで礼拝され、主のお喜びが伝わってきました。

受洗者は支教会の12人を加えて73人。X マス主日礼拝では15人の洗礼式がなされ、喜びが爆発しました。今年も53回の日曜日は、毎回千人を越える出席者でした。リバイバルを夢見て邁進しましょう。

\* シルバー川柳より「デジカメは どんな亀かと 祖母が訊く」

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース: 黙示録21章～マタイ5章 Bコース: ゼカリヤ13章～創世記14章